

2024年度

事業報告書

特定非営利活動法人 報道実務家フォーラム

1 事業の成果

1.1 全体の経緯

報道実務家フォーラムは2010年に生まれ、報道実務家のスキルと知識を高める場として運営されてきた。当初は社会的に意義のあるスクープ、好企画など良い仕事をした報道実務家の講演と質疑応答を中心とした単発イベントとして平日夜に実施し、数十人から200人以上が参加した。

2017年からは早稲田大学国際会議場を会場に、多数の講座を数日間集中開催する「拡大版」を開始した。米国「調査報道記者編集者協会」(IRE)、「世界調査報道ネットワーク」(IJN)などが開いている同種の業界イベントを参考にした。以降、新聞、通信、放送、デジタル報道メディアの記者やディレクター、フリーランスジャーナリストなど多彩な記者が集まり、ともに学ぶとともに交流を深める場となっている。

規模を拡大してからはスクープや企画報道だけではなく、オープンデータや最新の情報技術の活用など、日常的な取材・報道に役立つ実用的な講座も導入した。参加人数は2017年に約100人、2019年には約370人に増加した。こうした実績の中で、報道実務家フォーラムは運営を安定させるため2019年4月に特定非営利活動法人(NPO法人)としての法人格を得た。

2020、2021両年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のためオンライン開催とし、初めての試みにもかかわらずそれぞれ150~200人程度の参加を得ることができた。2022年度は人数制限をしたうえでリアル会場を復活し、オンライン配信もするハイブリッド開催とした。その結果、リアル・オンライン合わせて過去最多となる約750人(スタッフ・講師を除くと約530人)が参加した。

2023年度はリアル・オンラインを合わせ、前年度同様、約750人が参加し、また、参加者の横の連帯を強めるフォーラムの目玉イベントともいえる懇親交流会には前年度を大きく上回る200人超が参加し、会社や所属、業種を超えるジャーナリストの交流を実現した。

2024年度もリアル・オンラインを合わせ約750人が参加した。また、講座は過去最多の57コマを設けた。地方取材から海外取材まで幅広い内容に対応し、会社や所属、業種を超えるジャーナリストの交流を実現した。国内のジャーナリズム研修イベントとしては最大級の規模に成長し、現場を担う報道実務家が会社や業種の違いを超えてともに学び、議論する場は国内には極めて少ない中で報道界において貴重な場となっている。

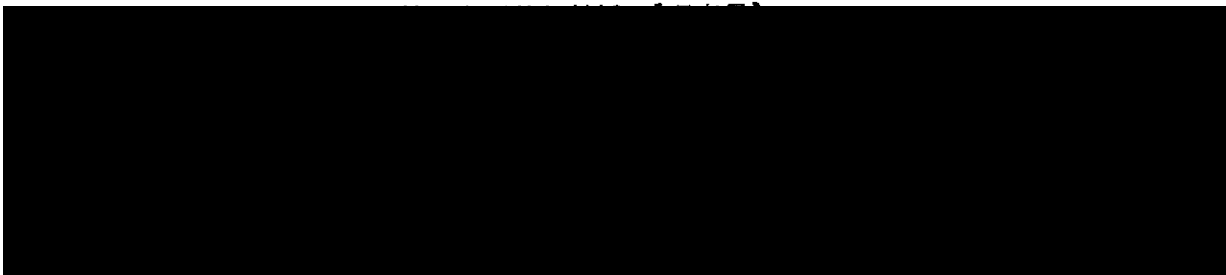
毎年春に行っているメインイベントである上記フォーラムに加え、優れた報道を顕彰する「調査報道大賞」、音声メディアの可能性を追求する「ポッドキャスト交流会」、海外のジャーナリズム団体との協力などの活動も続けている。講座の録画や資料などを提供する「ライブラリー」の運営や、報道機関に就職したい大学3年生らを対象に「就職活動支援ゼミ」も継続している。小規模の地方フォーラムは、これまで開催した青森、大阪、名古屋に続き、2024年度には福岡でも実現させた。

報道実務家フォーラムは、国内のジャーナリズム研修イベントとしては最大級の規模に成長し、現場を担う報道実務家が会社や業種の違いを超えてともに学び、議論する場は国内には極めて少ない中で報道

界において貴重な場となっている。「報道実務家同士のつながり」「報道実務に特化したスキルと知識の向上」を重視する独自性を発揮し、その社会的意義がますます注目されている。

1. 2 組織運営

(1) 2024 年度理事・監事



(2) 理事会・総会の開催

(理事会)

第 12 回理事会…2023 年 6 月 10 日 (オンライン)

2023 年度定期総会の議案書 (案) について

第 13 回理事会…2024 年 2 月 15 日 (オンライン)

2023 年度活動報告、2024 年度活動計画、業務謝礼等規程などの制定

第 14 回理事会…2024 年 6 月 2 日 (オンライン)

2024 年度定期総会の議案書 (案) について

第 15 回理事会…2024 年 6 月 9 日 (理事全員による書面・電磁的方法による表決)

理事長、副理事長の選出

第 16 回理事会…2024 年 7 月 16 日 (理事全員による電磁的方法による表決)

全国高校新聞コンテスト後援について

第 17 回理事会…2025 年 2 月 16 日 (オンライン)

2024 年度活動報告及び今後の活動方針、今後の理事会日程

第 18 回理事会…2025 年 6 月 1 日 (オンライン)

2025 年度定期総会の議案書 (案) について

(総会)

第 8 回通常総会…2025 年 6 月 15 日

2024 年度活動報告の承認

2024 年度活動計算書、貸借対照表、財産目録の承認

2025 年度活動計画書、2025 年度事業計画書の承認

2025 年度活動予算書の承認

監査報告

(3) 会員 (3月31日現在)

正会員 30 (前年…26)

賛助会員 (個人) 151 (前年…116)

賛助会員 (団体) 2 (前年…2)

計 183 (前年…144)

(4) 運営体制

イベント計画・講座内容立案など事業方針については運営会員と下記の事務局で構成する運営会議で決定している。運営会議は原則1か月に1回開催する。

事務局は、██████████ 運営会員2名、非常勤職員1名、業務委託先である株式会社コパイロットの担当で活動し、週1回事務局会議を開いている。なお経理については特定非営利活動法人ジービーパートナーズに一部業務委託している。

1. 3 事業活動

●4月 報道実務家フォーラム 2024

昨年度に続き、リアル会場とオンライン中継も同時に行うハイブリッド形式で開催した。3日間、57講座を開講し、意義あるスクープの舞台裏のほか、ITやデータ活用、留学を応援する相談講座、ジェンダーを考える講座など多彩な内容とし、リアル・オンライン合わせて昨年度同様に過去最多となる約750人が参加した。

●4～9月 調査報道大賞の運営

優れた調査報道を称え、広く社会に知らせる「調査報道大賞」第4回をスローニュース株式会社と共同で募集・選考した。計91の候補作が集まり、報道実務家フォーラム参加経験がある報道実務家が第1次投票、さらに██████████

██████████ 情報公開クリアリングハウス ██████████ の各氏からなる選考委員会で議論し、次の各賞を授賞した。授賞式は10月にリアル開催するとともにオンライン中継した。

・大賞 NHK スペシャル「“冤(えん)罪”の深層～警視庁公安部で何が～」大川原化工機 (NHK)

・優秀賞

全国紙・雑誌部門：海外での移植手術で臓器売買か、都内NPOが仲介…術後に日本人患者が重篤に (読売新聞東京本社)

全国紙・雑誌部門：社会福祉法人、結婚希望の知的障害者に不妊処置求める (共同通信)

地方紙・専門紙部門：「河井事件」を巡る安倍政権幹部の裏金提供疑惑スクープ (中国新聞、中国新聞デジタル)

・奨励賞

デジタル部門：虚飾のユニコーン ——線虫がん検査の闇 (NewsPicks)

映像部門：揺さぶられっ子症候群を検証した一連の報道 (関西テレビ)

●12月 調査報道大賞スペシャル 2024

上記調査報道大賞の受賞者を講師として、その取材の方法、報道にあたってのポイントを話してもらう6講座を開いた。ざっくばらんな議論ができるよう、小規模な会場で講師を囲むラウンドテーブル形式として実施し、60人が参加した。

●通年 報道実務家フォーラムが加盟する世界調査報道ネットワーク (GIJN) による「調査報道の手引き」の翻訳掲載

世界調査報道ネットワーク (GIJN) が持つ豊富な取材・報道の手引きを英語から日本語に翻訳し、フォーラムのウェブサイト上に掲載している。実施に当たってはGIJNより支援を受けている。

内容は▽助成金・フェローシップ一覧▽内部告発者との協力▽女性ジャーナリストのためのリソースなどで、世界レベルの取材報道ガイドに日本の報道実務家が触れる機会となっている。

●通年 子育て記者の知恵と経験共有サイト「BACK TO THE NEWSROOM」

(<https://www.backtothenewsroom.jp/>) を運営

出産後、報道の現場で子育てと仕事の両立に悩む全国各地の記者や編集者、ディレクターに、記者がインタビューし、経験とそこから生まれた知恵を発信している。2024年度はサイトをリニューアルし、新規記事を複数回掲載した。育休を取得した男性記者の対談、記者やディレクターに子どもがいるからこそ実現した仕事の実践紹介など幅広い内容を載せている。

●通年「報道実務家フォーラム・ライブラリー」運営これまでの報道実務家フォーラムで蓄積した講座動画などの資料を有効活用する「報道実務家

フォーラム・ライブラリー」を定期購読方式で提供する事業を開始すべく準備を進め、2024年度に運用を開始した。新たなウェブページを設置するとともに、サブスクリプション方式で利用料を集め、かつ、報道実務家フォーラム参加経験者だけが利用できる仕組みを構築した。登録者は着実に増えており、今後もより多くの報道実務家が知見を共有し合える場として、さらに充実を図っていく予定である。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【9830】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
報道実務家のスキルと知識を高めるための、研修、交流、情報交換・情報提供に係る事業	良い報道を手がけた記者や情報公開専門家の講座を開く報道実務家フォーラム2024、地方フォーラムなどの開催	通年	東京都内、オンライン	25人	記者、編集者など報道実務家、学生、教員、一般市民	約870人	8,447
	子育て記者のスキルと知識を高める情報ウェブサイトの運営	通年	オンライン	5人	記者、編集者など報道実務家、一般市民	-	451
	ウェブサイトを通じた情報提供	通年	オンライン	10人	記者、編集者など報道実務家、学生、教員	-	
報道・取材の自由、表現の自由、記者・編集者の権利、ジャーナリズムの発展推進に関する事業	調査報道大賞の運営	4月～10月	オンライン、東京都内(対面での催しが可能な場合)	20人	記者、編集者など報道実務家、学生、教員、一般市民	-(応募者としては100人)	138
	ジャーナリズムの現状に関する研究受託	4月～12月	東京都内、オンライン	6人	一般市民、記者、編集者など報道実務家、研究者、学生	-	598
	報道実務家を目指す学生向けのゼミナール	通年	東京都内、オンライン	3人	学生	80	195

決算報告書

第 6期

自 2024年 4月 1日

至 2025年 3月31日

特定非営利活動法人報道実務家フォーラム

東京都新宿区四谷三栄町14番7号
芝本マンション403

活動計算書

[税込] (単位: 円)

特定非営利活動法人報道実務家フォーラム

自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月31日

【経常収益】		
【受取会費】		
運営会員受取会費	300,000	
賛助会員受取会費	808,000	1,108,000
【受取寄付金】		
受取寄付金		874,610
【受取助成金等】		
受取助成金		2,750,000
【事業収益】		
事業収益 1	10,536,000	
協賛金	850,000	11,386,000
【その他収益】		
受取 利息	7,467	
雑 収 益	6,817	14,284
経常収益 計		16,132,894
【経常費用】		
【事業費】		
(人件費)		
臨時雇賃金(事業)	1,176,130	
人件費計	1,176,130	
(その他経費)		
業務委託費(事業)	3,436,209	
諸 謝 金(事業)	968,793	
印刷製本費(事業)	196,540	
会 議 費(事業)	1,036,522	
旅費交通費(事業)	1,723,854	
通信運搬費(事業)	26,984	
消耗品 費(事業)	345,969	
賃 借 料(事業)	185,674	
保 険 料(事業)	3,000	
支払手数料(事業)	731,109	
その他経費計	8,654,654	
事業費 計		9,830,784
【管理費】		
(人件費)		
給料 手当	1,193,100	
法定福利費	4,526	
人件費計	1,197,626	
(その他経費)		
業務委託費	910,629	
通信運搬費	153,706	
地代 家賃	60,000	
支払手数料	207,405	
その他経費計	1,331,740	
管理費 計		2,529,366
経常費用 計		12,360,150
当期経常増減額		3,772,744
【経常外収益】		
経常外収益 計		0
【経常外費用】		
経常外費用 計		0
税引前当期正味財産増減額		3,772,744
当期正味財産増減額		3,772,744
前期繰越正味財産額		14,513,247
次期繰越正味財産額		18,285,991

貸借対照表

特定非営利活動法人報道実務家フォーラム
全事業所

[税込] (単位: 円)
2025年 3月31日 現在

		《資産の部》	
【流動資産】			
(現金・預金)			
普通預金	18,635,065		
PayPay銀行	(940,360)		
三井住友銀行	(17,694,705)		
現金・預金計	18,635,065		
(その他流動資産)			
前払費用	176,313		
仮払金	90		
その他流動資産計	176,403		
流動資産合計		18,811,468	
資産合計			18,811,468
《負債の部》			
【流動負債】			
未払金	442,899		
■	(28,407)		
その他	(414,492)		
前受金	10,000		
預り金	72,578		
報酬源泉税	(67,602)		
給与源泉税	(4,976)		
流動負債合計		525,477	
負債合計			525,477
《正味財産の部》			
前期繰越正味財産		14,513,247	
当期正味財産増減額		3,772,744	
正味財産合計			18,285,991
負債及び正味財産合計			18,811,468

財務諸表の注記

特定非営利活動法人報道実務家フォーラム

2025年 3月31日 現在

【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

【事業費の内訳】

事業費の区分は以下の通りです。

部門件数が1ページ内の最大を超えました。明細は別紙に出力します。

【使途等が制約された寄付等の内訳】

[税込] (単位: 円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
合計					

【役員及びその近親者との取引の内容】

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

[税込] (単位: 円)

科目	財務諸表に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び支配関係人等との取引
(活動計算書)			
活動計算書計			

【その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項】

財産目録

特定非営利活動法人報道実務家フォーラム
全事業所

【税込】(単位:円)
2025年 3月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

普通預金	18,635,065
PayPay銀行	(940,360)
三井住友銀行	(17,694,705)
現金・預金計	18,635,065

(その他流動資産)

前払費用	176,313
仮払金	90
その他流動資産計	176,403

流動資産合計 18,811,468

18,811,468

《負債の部》

【流動負債】

未払金	442,899
■	(28,407)
その他	(414,492)
前受金	10,000
預り金	72,578
報酬源泉税	(67,602)
給与源泉税	(4,976)

流動負債合計 525,477

525,477

負債合計

正味財産

18,285,991

2024年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人 報道実務家フォーラム

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

	役名 どちらかに○	(フリガナ)		前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名			
1	○理事・監事	セガワ シロウ		2024年4月1日 ～2025年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		瀬川 至朗			年 月 日 ～ 年 月 日
2	○理事・監事	ダイ ヒロシ		2024年4月1日 ～2025年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		臺 宏士			年 月 日 ～ 年 月 日
3	○理事・監事	ミキ ユキコ		2024年4月1日 ～2025年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		三木 由希子			年 月 日 ～ 年 月 日
4	○理事・監事	サワ ヤスオミ		2024年4月1日 ～2025年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		澤 康臣			年 月 日 ～ 年 月 日
5	理事・○監事	コマチャ イクコ		2024年4月1日 ～2025年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		小町谷 育子			年 月 日 ～ 年 月 日
6	○理事・監事	クマダ ヤスノブ		2024年4月1日 ～2025年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		熊田 安伸			年 月 日 ～ 年 月 日
7	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
					年 月 日 ～ 年 月 日
8	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
					年 月 日 ～ 年 月 日
9	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
					年 月 日 ～ 年 月 日
10	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
					年 月 日 ～ 年 月 日

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿、2025年3月31日現在）

特定非営利活動法人 報道実務家フォーラム

	氏名	
1	瀬川至朗	[Redacted]
2	臺宏士	
3	澤康臣	
4	珍田秀樹	
5	日下部聡	
6	後藤由耶	
7	河野聡	
8	橋場義之	
9	熊田安伸	
10	青木友里	
11		
12		